

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	表彰式典開催事業						担当部	市長公室							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	秘書広報課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	秘書係							
	総合計画 分野別計画	主目的	1 市民生活		3 市民協働		1 市民協働によるまちづくり意識を高める									
		副目的														
	予算区分	款	2		項	1		目	2		大	3		中	1	
	根拠法令・個別計画	小牧市表彰条例、同施行規則														
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	96 %			委託	4 %			助成	0 %					
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	市政功労者や叙勲等の受章者の功績・榮譽を称えることにより、市政へ貢献している人を広く市民へ周知し、市政に対する意識を高める。														
	内容 (手段)	<p>市表彰条例に基づき市政功労者を決定し、新年賀詞交換会と同時に市政功労者表彰式を開催し、表彰及び記念品を贈る(年1回)。 叙勲・褒章受章者に対しては、市政功労者表彰式において記念品を贈る。叙勲受賞者祝賀会はH21年度をもって廃止した。 職員・教職員表彰は、H22年度に見直しをし、制度を廃止した。</p> <p>自治功労・一般表彰等記念品料 547,150円 叙勲受章者記念品料 480,000円 市政功労者表彰式会場設営委託料 94,500円 パンフレット印刷代 82,008円 筆耕翻訳料 46,200円</p>														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	2,961	911	1,523	2,585	
		正職員	従事者数	人	0.20	0.15	0.15	0.15
			人件費	千円	1,063	797	797	797
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	4,024	1,708	2,320	3,382	
	対前年比	%		42.4	135.8	145.7		
財源	一般財源	千円	4,024	1,708	2,320	3,382		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	績	市政功労者表彰式、新年賀詞交換会	回	目標	1	1	1
実績				1	1	1	
職員・教職員表彰式		回	目標	1	1	—	—
			実績	1	0	—	
叙勲・褒章祝賀会、危険業務記念品贈呈式		回	目標	4	—	—	—
			実績	4	—	—	
成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24	
被表彰者	人	目標	—	—	—	—	
		実績	82	19	22		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	平成24年1月4日に、市役所大会議室において一般表彰・自治功労表彰8名(市職員部長職4名、教員4名)と小牧市市民会館ホールにおいて一般表彰・自治功労表彰14名を表彰した。(市民会館ホールにおける一般参加者は約250名)	
		事業実施における課題等	今後も市政に貢献した人への表彰は続けて行く必要があるが、表彰基準については、誰もが納得できる時代に適合した内容になっているか常に留意する必要がある。	
		事業を縮小・廃止したときの影響	長年市政に貢献した人物・団体への表彰であり、市の表彰制度がなくなることは、市政参画意欲の低下を招く恐れがある。	
	今後の事業の方向性	方向性の判定	縮小	
		判定理由	現在3年以上部長職を務めた職員及び3年以上市内小中学校長を務めた教職員を表彰対象としているが、表彰対象者として、時代にそぐわないと考えられるため、表彰対象から除外するよう検討する。	
		改善案等	他の自治体における表彰対象分野を調査し、時代に適した表彰対象を研究する。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	縮小	一次評価のとおり。職員、教職員の表彰については、廃止に向けて調整する。